



大家族、集合！

大佐(8区)の木村正さんのご家族は、地区の日吉神社の別当を務めており、ひ孫まで4世代の大家族です。毎年神社の献膳にはひ孫たちも参加し、神社の由来を語って聞かせています。ひいじいさんはこれからも大事に守って伝えてほしいと願っています。

目次

- 議会報告会 ②頁～
- 定例会9月会議 ④頁～
- 一般質問 ⑧頁～
- 私もひとこと/あとがき ⑩頁～

私もひとこと

平泉字花立
若槻 睦美さん



●今活動していることは
農産企画女子プロジェクトメンバーで新商品(からし万頭)を商品化しましたが、今は仕事で休んでいます。3年前に地区婦人会の方から声をかけられ子供と一緒に参加し、地域のみなさんと交流が出来る子供の面倒を見ていただき楽しく活動しています。

●議会や町に望むことは
子供たちが異年齢や親子で自由に遊べる広場があると思います。色鮮やかな遊具はあまり必要ないと思います。



平泉字志羅山
加藤 弘之さん



●今活動していることは
地球温暖化協議会会長として、会員と共に温暖化防止活動として研修会及び会報を発行して、一人一人に理解をして頂き、小さなことから(節電・ゴミの削減)エコドライブ運転(急発進・急加速しない)に心掛け地球温暖化防止に取り組んでいます。

●議会や町に望むことは
安心して暮らせる福祉施設の充実と若い人たちが平泉に住みたいと思う魅力のある地域づくりを考えるべきではないか。

自由に遊べる広場を

コロナはひとりの行動から

が安心して暮らせる福祉施設の充実と若い人たちが平泉に住みたいと思う魅力のある地域づくりを考えるべきではないか。

●議会や町に望むことは
スマートインター付近の土地(駐車場含む)の有効活用をし、企業誘致を加速させて併せて空き家を利用した、進出企業の雇用者への賃貸住宅として検討するのも人口減少対策になるのではないのでしょうか。

自慢の大家族



祖父の孝男さんは木村家21代目となるそうです。木村家の男子は代々野球が大好きで、孫たちも将来の夢は大谷翔平選手のようなプロ野球選手です。お父さんの孝貴さんは平泉町に長島球場のほかにサブグラウンドが欲しいと話していました。

あとがき

晩秋の季節となりました。日暮も早くなり朝夕も冷え込みコタツの温もりが恋しくなりました。161号は9月定例会議の審議概要と、29年度決算特別委員会、7月に行なわれました「議会報告会」等々の内容を要約になりますが紙面の限り編集しました。お気付きの点がありましたらご意見を、お気軽に連絡下さい。

編集スタッフ

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 升沢 博子 |
| 副委員長 | 氷室 裕史 |
| 委員 | 阿部 圭一 |
| 委員 | 寺崎 敏子 |

議会だよりは再生紙を使用しています

町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。

より開かれた 議会を目指して 議会報告会を開催 町民の生の声を

7月17日から20日にかけて、議員が3班に分かれて地区に出向き、議会報告会を開催しました。

10ヶ所の地区公民館を会場に123名の参加がありました。議会の審議状況や町の重点課題について、町民の皆さまに報告したほか、地域が抱える課題や町民の皆さまの考えや提言を直接聞きながら、ひざを交えて意見交換を行いました。

会場で出された質問や要望については議会でも回答できるものは、その場でお答えし、町への要望については町長にその内容を伝えました。

●会場で出された発言 (抜粋)

社会教育施設整備関連

町民 建設後の維持費はどの程度でどこが負担するのか。

回答 維持費は年間5000万円、町が30年間負担する。

町民 DBO方式と指定管理者制度の違いは。

回答 DBO方式は施設整備に参画する事業者の募集から建設・管理・運営のすべてを民間事業者が担う方式である。それに対し指定管理者制度は管理・運営を民間事業者やその他の団体が担う制度である。

町民 併設予定の多目的ホールの内容と規模は。

回答 単独のホールではないが、芸術・文化活動にも活用できる約200席の多目的なものを予定している。

町民 人口減少が進む中、なぜ公民館・図書館の複合施設を建設するのか。

町民 道路が秋ごろに通行止めになると聞いたが、カントリーの利用が不便になるのでは。

町民 S-I-Cの駐車場を活用する体育館建設の計画はどうか。



車で意見交換 (2区公民館)

回答 公民館・図書館の更新が早急に必要であるため、体育館については町の「基本構想基本計画」の中でPFI※で有利な資金などができれば早急に建設するとしている。場所については決まっていない。

回答 初年度は2400万円の赤字と聞いている。

回答 2400万円の赤字と聞いている。

※PFI… 町が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる方式

回答 大型車は毛越寺前を迂回する形になる。近隣住民には回覧板で周知を行ったよつだが、全域に説明が必要であると認識している。

その他のご意見
 ・S-I-Cの工事現場周辺での安全確保に万全を期してほしい。
 ・道の駅に出品されているもので栽培方法が未記載なもの、商品管理の悪いものがある。指導すべきである。

その他のご意見
 ・新社会教育施設建設の中に町民の意思を反映させるための工夫してほしい。
 ・高齢者や児童が施設に容易に移動できる手段を確立してほしい。

町民 S-I-Cを活用し、町の財政確保が見込めるような方法を考えてほしい。積極的な企業誘致をすべきではないか。

町民 放射能汚染の原因者に申し入れ・請求はしているのか。

地域課題・住環境関連

回答 町は企業の誘致による雇用、財源確保と定住人口増加に向けた対応を進めている。町長も定例会6月会議で「必ず企業誘致をする」と答え、それに向けた努力もしている。

回答 町として毎年賠償請求に取り組んでいる。

その他のご意見
 ・地域課題への取り組みランク付けに議会も関わるべきである。
 ・国道沿いの草が伸び放題

スマートインターチェンジ(S-I-C)道の駅関連

町民 道の駅の経営はどのようになっているか。

回答 町として毎年賠償請求に取り組んでいる。

議会関連

町民 今後の人口減少に伴

回答 議員定数・報酬についての議論、若者でもなれる改革を。傍聴者の増加を目指し、議会の夜間開催を。議会の負担もあるが報告会を各行政区開催にしてみてもいい。



社会教育施設整備の報告 (下達谷公民館)

町民 S-I-C整備事業のため付近の

町民 S-I-Cの整備事業のため付近の

町民 S-I-Cの整備事業のため付近の

町民 S-I-Cの整備事業のため付近の

定例会9月会議

定例会9月会議は9月5日から14日まで10日間の会議期間で開かれました。始めに青木町長から、2期目にあたり、今後の町政運営についての所信表明が行われました。

初日は23件の議案が上程され、また、最終日には、人事案件や選挙管理委員の選挙など4件の議案が上程され、全ての議案が全員賛成で、原案のとおり決定しました。

また、一般質問には7人の議員が登壇し、町政課題について町長の考えをただしました。

報告

● 一般会計補正予算の専決処分の報告について
▽町道南郷線の災害復旧に係る経費の補正予算を報告したものの、

● 平成29年度決算の認定について(9件)
(全員賛成で認定)
▽平成29年度の一般会計を含む9つの会計について、決算審査特別委員会を設置して審議し、その結果に基づき、すべての会計で認定としたもの。

● 健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
▽町財政の健全化を示す数値の報告がされました。監査委員からの意見書では良好であるとの審査結果でした。

認定案件

● 企業奨励条例の一部改正(全員賛成で可決)

● 請負契約の締結に関する議決を求めることについて
(全員賛成で可決)
▽町道祇園線道路改良工事の請負契約によるもの。契約額1億3824万円
● 平成29年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
(全員賛成で可決)
▽水道事業の利益を資本金、積立金等にしようとするもの。

問 商工費国庫補助金、訪日外国人受入環境整備519万円の使途は。

答 補助金の減額が続いているので1年程度の遅れが予測される。

答 鈴懸さわやかトイレ改修工事費に係る費用である。

問 文化財調査費、航空写真撮影業務委託料は。

答 奥のほそ道風景地保存活用計画書の作成に係る地形測量のための委託料である。

問 文化財調査整備費について減額が続いているが、平成32年度に完了予定の無量光院跡整備に遅れが出るのか。

平成30年度各会計補正予算

会計区分	補正額	補正後予算額
一般会計	1億175万円	49億5132万円
国民健康保険	1億267万円	9億557万円
後期高齢者医療	136万円	8576万円
健康福祉交流館	36万円	6626万円
町営駐車場	384万円	7804万円
下水道事業	111万円	3億1411万円
農業集落排水事業	7万円	7867万円
企業会計(収益的経費)	△37万円	2億8832万円
水道事業(投資的経費)	9万円	3億3097万円

補正予算

- 平成30年度補正予算(全員賛成で可決)
8会計でそれぞれ補正予算が上程されました。一般会計の主な補正の内容は次のとおりです。
- 「歳入」
- ・ 地方交付税 1145万円
 - ・ 災害復旧費国庫負担 1154万円
 - ・ 文化財費補助金 △1553万円
 - ・ 財政調整基金繰入金 △4728万円
 - ・ 前年度繰越金 1億2536万円
- 「歳出」
- ・ スマートインターチェンジ周辺土地開発事業支援調整業務委託料 558万円
 - ・ 鈴懸さわやかトイレ改修工事費 1683万円
 - ・ 文化財調査整備費 △2290万円
 - ・ 土木施設災害復旧費 2090万円

議案質疑

問 町道祇園線道路改良工事には何社が競争入札に参加したのか。工期はいつまでか。

答 平泉町及び一関市に所在のA級7社を指名した。工期は議決の日から平成31年3月25日までである。

問 工事期間の通行止めはいつまでか。また住民への周知は行っているか。

答 現在の祇園線ボックスが10月中旬頃から通行止めとなるので、南側のボックスを通るルートで対応する。う回路についてはネクスコと施工業者が各家庭に地図でお知らせを配布している。

補正予算質疑

問 高効率給湯器導入促進補助事業費

の補正内容は。

答 上限5万の補助金で現時点で15件支出があり、今後予測される8件分40万円の補正である。

問 空き店舗対策事業補助金の補正内容は。

答 空き店舗利用の創業者に、賃貸料上限3万の補助金で現在4件に支出している。今後の新たな創業を見越して27万円の補正を行うものである。

問 店舗リフォーム事業補助金の補正内容は。

答 店舗改修に係る事業に50万円を上限に2分の1補助するもので当初予算の2件分は支出している。現在新たに



調査・整備が進む無量光院跡(現地説明会)

3件の申請があり、150万円の補正を行うものがある。

問 生活再建住宅支援事業補助金の補正内容は。

答 被災住宅への補助で現在13件564万9000円の交付決定をしている。問い合わせの状況から12件分の補正である。

監査意見

代表監査委員 鈴木清三 / 議選監査委員 佐々木雄一

平成29年度の決算認定にあたり、監査委員から決算審査意見書の報告がありました。その概要は次のとおりです。

なお、監査委員が行う決算審査は平成30年8月1日から8月17日まで実施しました。

審査結果の講評(要約)

1 収入未済額の圧縮

町税の徴収率は97.9%で、前年度に比べ、収入未済額は556万円減少し、徴収率は0.8ポイント増加しました。早期の納付勧奨や徴収業務の地道な実施等によるものと思われます。

町税は歳入の根幹をなす重要な財源であり、同時に税負担の公平性の観点からも引き続き徴収体制の強化に取り組んでください。

2 時間外勤務について

時間外勤務手当は、前年度に比べ、142万円増加しました。長時間労働による職員の健康障害リスクの増加が懸念されます。「働き方改革」が推奨される今、職場全体で取り組むべき課題としての意識を持ち、労働環境の改善に努めてください。

3 持続可能な財政運営

平泉スマートインターチェンジ整備事業や社会教育施設整備など大型の事業が始まっており、将来の財政への影響度が大きいと言えます。

今後の事業や施策実施に当たっては、投資効果を十分に見極めつつ健全な財政運営の維持に努めてください。

4 指定管理者制度の運用について

指定管理者制度の導入は民間の能力を活用することで、施設の設置目的が効果的に達成されることが期待されます。当町においても住民の期待、関心が寄せられており、本制度の運用が持続的かつ発展的にされるよう努めてください。

また、施設の管理運営について適切な指導監督をしてください。

平成29年度各会計決算

会計区分	収入済額	支出済額	(参考) 28年度支出済額	
一般会計	48億1217万円	46億8430万円	49億6877万円	
特別会計	国民健康保険	10億3568万円	9億2982万円	9億2337万円
	後期高齢者医療	8256万円	8119万円	7870万円
	健康福祉交流館	6525万円	6320万円	6249万円
	町営駐車場	6729万円	6418万円	8205万円
	下水道事業	3億3585万円	3億3332万円	3億3434万円
	農業集落排水事業	7278万円	7143万円	9291万円
	簡易水道事業	2億3190万円	1億7508万円	1億6125万円
合計	67億348万円	64億253万円	67億388万円	

会計区分	収入済額	支出済額	(参考) 28年度支出済額
水道事業会計	1億7853万円	1億5233万円	1億5262万円
資本的収入・支出	8693万円	1億6022万円	1億6729万円

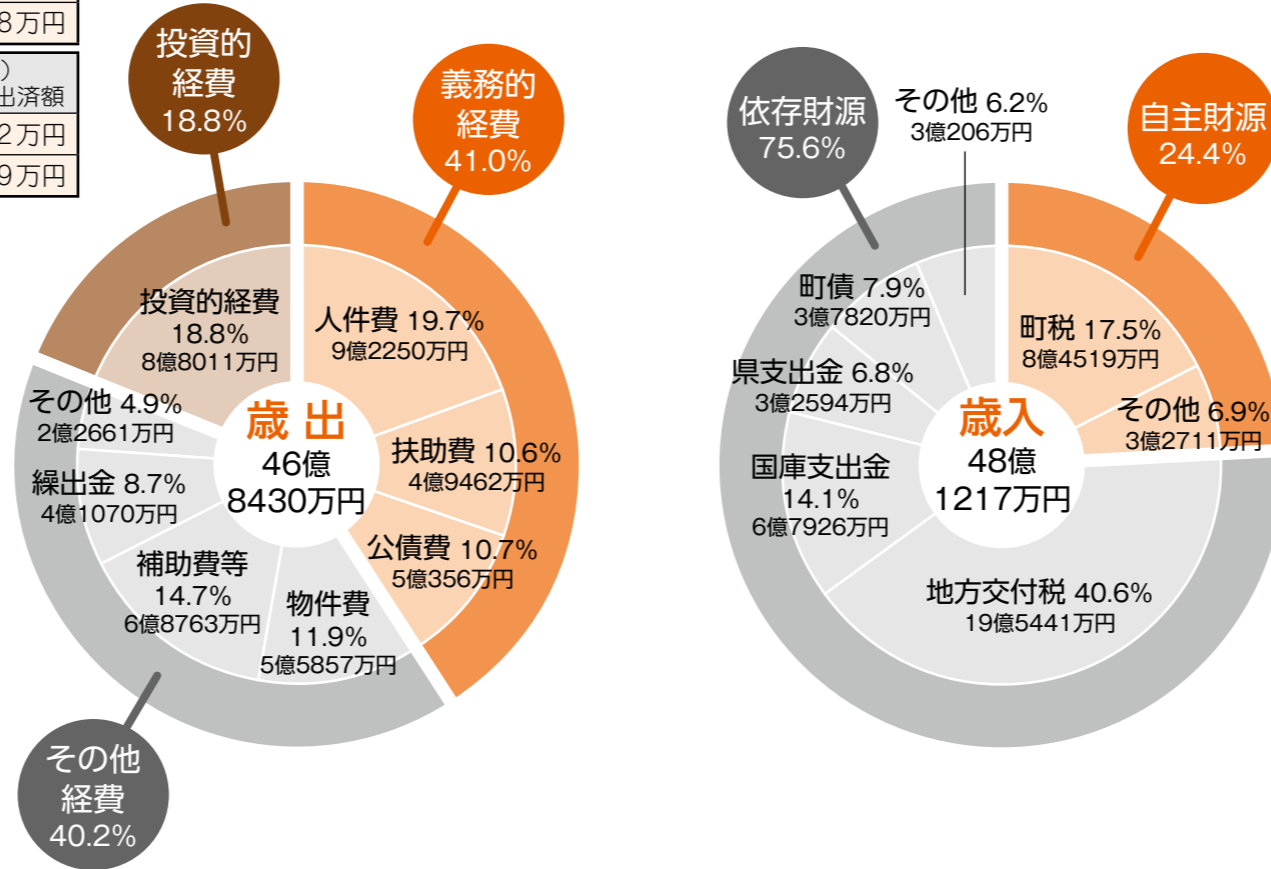
資本的収入の不足額は積立金、過年度分の留保資金等で補てんした。

平成29年度決算を認定

私たちの貴重なお金です

有効に使ったか 厳しく審査

グラフで見る 29年度一般会計決算



委員長
千葉 勝男



副委員長
阿部 圭二

平成29年度一般会計、特別会計及び水道事業会計決算認定にあたっては、決算審査特別委員会を設置し、2日間に渡って審査しました。審査の結果は、認定すべきものとして、5項目の意見を付けて本会議に報告しました。

決算は町の財政の収入と支出を集計した計算書です。決算審査は適正に事業が執行されたか行政効果を審査し、その結果は次の予算編成や業務に生かされる重要なものとなります。

決算審査特別委員会

決算審査意見

- 有形固定資産の老朽化に伴う「個別施設計画」を策定し、施設の更新、修繕費用を財政計画に盛り込む措置を講ずること。
- 地域課題については、地域が抱える課題・事業について速やかに解決するよう努められたい。
- 地域住民を主体とした指定管理者が、継続的に円滑な事業運営ができるよう、必要な措置を講ずること。
- 委託事業、補助事業及び交付金事業については、その成果の検証を積極的に行い、実効を高められたい。
- 町行政事務遂行にかかるガバナンスを徹底し、町民の信頼確保に努めること。

決算の主な質疑

問 有形固定資産の老朽化対策の財政的な裏づけは。

答 総務課長
当町の平成28年度末の資産老朽化比率は49.5%である。更新費用は、財政調整基金の取り崩しが主な形になると考えている。

問 個別施設管理計画の策定は。

答 総務課長
今年度末までの作成を予定し、現状は施設類型・小分類ごとにおける計画を作成しているところである。施設の更新費用、修繕費用等は、それぞれの担当所管課で総合計画実施計画に提示をすることとし、その後、総合計画実施計画と財政計画とのすり合わせを行いながら、個別施設計画財政計画へと反映させていきたいと考えている。

問 老人クラブ連合会の県大会への参加費・交通手段等の助成を町で検討できないか。

答 町長
県の姿勢とは関係なく、町でやらなくてはいけないことを今後とも老人クラブ連合会とも妥当性等を精査しながらやっていきたいと考えている。

問 地域活力推進費の上限1000万円は現状に則さないため、撤廃すべきでは。

答 総務課長
1行政区につき50万円を目安としてきた経緯はあるが、その範囲内では対応できないような課題が地域から出されている現状がある。地域課題の高額な道路等の事業への対応は、担当課の維持費、維持工事費、修繕費という形で対応を考えている。

問 健康福祉交流館の民間移行は。

答 町長
子どもたちを含めた多くの町民が利用している現状がある。また、他市町村との交流もなされている施設でもあるため、今後も引き続き町として交流館を運営していきたいと考えている。

問 道の駅の指定管理料と指導監督についての見解は。

答 まちづくり推進課長
12月の大型借入れに関しては、町に報告がなかったことが非常に残念であった。事業計画書と実際で大きくかけ離れた部分は、自動販売機とレストランの売り上げである。町でも指摘をしてきた経緯はある。町としては、毎月の会議の



眞箆光幸 議員

問 人口減少が進む中、若者定住策として雇用の場の確保と共に、結婚・子育て支援策の拡充が望まれる。結婚・

問 交通弱者対策として、地域公共交通ネットワーク形成の進

町長 第一に町民の声を聴く。若者会議や地域懇談会も開催している。

問 町民の要望に配慮するとして町民総参加型の町政運営の二期目をどう進化させるのか。

出産に対する祝い金制度を実施すべき。

問 北上川上流のダム放流情報の迅速な通知をすべき。

町長 行政区長や自主防災組織の代表者を対象とした説明会を実施した。地域の要望がある行政区には個別に対応している。

問 防災ハザードマップの活用方法を住民に周知するために、各地域での説明会を行うべき。

町長 運送業者や関係住民等で「地域公共交通会議」を本年中に立ち上げ、どういった方策が有効か協議する。

捗はどうなっているか。



ドローンによる農業散布

問 農作業の省力化とコスト低減にス

Q スマート農業への取り組みは
A 県の補助事業等を活用して支援を検討

町長 地理的位置として、ダムの放流が直ちに被害を及ぼす事はないと認識しているが、気象情報など注視しながら防災無線で、住民への情報伝達をしていく。

問 法定外公共物道路（赤線）水路（青線）の中には、大雨時に危険な岩が露出している箇所があり、点検が必要だ。

町長 異常気象により被害が予想される箇所は点検も検討したい。

町長 国及び県の検討結果を踏まえ、必要に応じて補助事業等を活用した支援を検討していく。

議員のひとりごと

大雨の災害が恒例の様になりました。14区15区には地滑り地帯が多くあります。行政だけでなく地域での見回りも必要です。ハザードマップで地域の地形や現況の把握をしてください。

ここが聞きたい

一般質問で町の考えを問う

一般質問とは、議員が執行機関である町長などに対し、事業の状況や将来の方針などの諸問題について問いたすものです。

平泉町では一人60分以内の制限時間で質問を行います。

● 眞箆光幸 議員…P9

- ① 青木町政2期目への抱負について
- ② 防災について
- ③ 法定外公共物道路と水路の管理について
- ④ スマート農業への取組みについて

● 氷室裕史 議員…P10

- ① 平泉保育所及び平泉町立幼稚園の災害時の対応と今後の展望について
- ② 新設が予定される社会教育施設の図書活用について

● 三枚山光裕 議員…P11

- ① ごみ減量について
- ② 国保税の引き下げについて
- ③ 地域・農業振興について

● 高橋伸二 議員…P12

- ① 行政課題全般の現状と対策
- ② 災害発生予想時の事前防災計画

● 升沢博子 議員…P13

- ① 大型投資事業の計画に伴う財源の確保と見直しについて
- ② 「チーム平泉」の目指すものは
- ③ 自主防災組織の役割について

● 高橋拓生 議員…P14

- ① 観光振興策について
- ② 中小企業支援策について
- ③ 定住化施策について

● 阿部圭二 議員…P15

- ① 町道改良について
- ② 小中学校などの教室への冷房機器の設置について
- ③ インターネット環境について

インフォメーション
 あなたも議会を傍聴しませんか。
 定例会12月会議は12月6日(木)から13日(木)までの予定です。
 (ご近所の方お誘いあわせのうえ、お気軽においでください。)

人事案件



滝澤エイ子 さん (長島字新田)

人権擁護委員(新任)

任期は平成31年1月1日から3年です。

選挙

法律に基づき、議会において選挙を行い、次の方々が当選しました。任期は4年です。

- 選挙管理委員**
 今野真木男さん 長島字左邊
 佐藤 勅司さん 長島字月館
 千葉 敏明さん 平泉字龜石

沖山 道子さん 平泉字志羅山

- 選挙管理委員補充員**
 遠藤 悦郎さん 平泉字佐野
 千葉 勝郎さん 平泉字山王
 志羅山登美子さん 平泉字毛越
 千葉 由美さん 平泉字鈴沢

請願

● 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるため、2019年度政府予算に係る意見書採択についての請願 (全員賛成で採択)
 請願者 岩手県教職員組合県南支部
 支部長 三好浩史

紹介議員 高橋伸二・高橋拓生

意見書

提出者 (全員賛成で可決)
 升沢博子
 賛成者 眞箆光幸・寺崎敏子
 佐々木雄一・三枚山光裕
 氷室裕史

内容
 請願を受けて、意見書を国等の関係機関に次のとおり提出しました。
 1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。
 2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

Q 社会教育施設への保育所機能の付与は A 現時点では考えていない



水室 裕史 議員

問 定数を超えている平泉保育所の受け皿として、新社会教育施設を活用する考えはあるか。

町長 平泉保育所が児童福祉法に基づいたものであるのに対し、新社会教育施設は、社会教育法に基づく施設としての設置を考えている。平泉保育所の受け皿としての活用は考えはない。新たな施設で保育等

町民福祉課長 保育面積が何人かの受け入れは可能である。現在、待機児童がでている実態は保育

問 定員が90人のところに入所している現状への見解は。

町民福祉課長 保育面積が何人かの受け入れは可能である。現在、待機児童がでている実態は保育

問 保育士確保も新しい募集の方策を考えるべきではないか、保育士・幼稚園教諭免許を持った若年層の移住を優遇するなど、平泉町への移住促進と合わせた方策を考えてみてはどうか。

まちづくり推進課長 町全体で考えたいかなければいけないと考えている。保育士不足を民間事業者も含め、改善できる方法を、町全体としても考えていきたいと思っている。

問 当町は現在、企業誘致に積極的に取り組んでいるが、保育所の受け入れ態勢が整わなければ誘致企業に付随



子供たちのためにより良い保育環境を（平泉町立幼稚園）



スペース確保のため奥行きを増築した角館こども園（秋田）

する若年層の働き手の流入、あるいは誘致そのものに影響が出るのではないかと。

まちづくり推進課長 今訪問している企業からそういう課題を町でも積極的に考えてほしいと言われている。町が一体となり、それらの問題解決をしていければと検討しているところである。

問 スペース確保の観点から保育所の

町民福祉課長 新しく建設する考えはないが、増築に関しては現在の空きスペース等をみて、可能かどうか検討したいと考えている。

議員のひとりごと 保育所の定員超え問題を解消することは企業誘致、当町への移住・定住促進にも繋がり、人口減少を抑制する大きな役割を担った課題ではないでしょうか。

Q 29年度の町内から排出されるごみの見直しはどうか。

A 今後検討したい

問 29年度の町内から排出されるごみの見直しはどうか。

町長 排出量は減少傾向だが、一人あたりの排出量はほぼ横ばいである。

新焼却施設の建設が遅れることから、既存焼却施設への負担軽減が必要であり、ごみ減量化の策

問 新しい焼却施設の稼働まで10年ある。好機と捉えて50%と積極的な目標を持つべきではないか。

町民福祉課長 何%と具体的なところは考えていない。10年間長持ちさせるためにも減量化が必要、そういったことから基本計画の策定を検討したい。

定は、今後検討する。

問 鹿児島県大崎町は5年で焼却は2割を切っている。人口370万人の横浜市も5年で4割減らした。ごみを減らして焼却炉

の大きさを半分にするば、2億4000万円分、町の負担が減る。保育料無料化が10年できる。ごみを減らして「保育料無料に」とか「高齢者福祉に使う」と言ったら、町民は一生懸命やる。専門の職員を配置すべきである。

町民福祉課長 今の職員配置では専門職を置くのが難しい。

Q 国保税の引き下げを

A 32年度以降検討したい

問 29年度の決算が確定した。歳入歳出、基金の状況は。

町長 歳入10億3568万円、歳出9億2982万円となり、1億585万円を次年度へ繰り越し、基金は4002万円となった。

問 県保健福祉部の資料では、平成27年の「胃の悪性新生物」一関71人、平泉4人で一関は患者も多い。一関は財政規模が大きいから楽で、平泉は大変だということでは当たらない。いかがか。

保健センター長 国保会計の医療費の分が、それが分からないと答えられない。

問 国保会計ではなく、一関と比べて平泉の患者が多い事実はあるのか。

町民福祉課長 32年度に予定されている市町村事務処理標準システムの導入等の動向を見据えながら32年度以降に検討していきたい。

問 結局、財政規模が大きいところは患者数も多い。今年度も赤字で基金も積み増した。繰り越しと基金は一関の2.5倍ある。一関は今年度7000円引き下げた。平泉でも引き下げるべき。

保健センター長 誤差は域的には変わらない。



三枚山 光裕 議員



実りを迎えた長島の石積棚田

5月にごみ減量などのシンポジウムが開かれました。参加者は、ごみが半分に減ったと言います。排出の40%が生ごみです。その対策で4割削減できるんだけどなあ。

Q 地域課題に応える財源は再検討すべき

A 事業実施に伴う財政的裏付けを見直す



高橋 伸二 議員

23件ある。住民の期待と必要性が高まっている証左だ。地域課題事業費の見直しと各課の予算措置により実施する事業に振り分ける必要がないか。

総務課長 1行政区 50万円程度の範囲で実施してきたが、検討したい。

町長 財政的な見直しを行う時期にきている、実施に向けて進めたい。

Q 汚染土砂処分は県補助金を活用すべき

A 撤去、処理は県補助事業と合せて行う

高い場合等は、現場保管できる場所が無い等、行政区と相談しながら対応している。

町長 側溝の汚染土砂も含めて空間線量が問題のないレベルまで達成したことを県が公表している。地域懇談会でも再々要望のある防火水槽、花立堤、側溝溜枳のヘド口等の除去を求める住民の切なる願いが放置され続けている。

放射線 県の補助事業があることは承知している。区長会等で説明しているが何処からも申し出がない。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂が大量に堆積し、側溝機能が損なわれている場合や放射線量が

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

積極的に活用すべきである。

放射線 これまで土に必要素材は町で準備し処理を進めてきている。

町長 県の補助事業とあわせて今後引き続き取り組んでいく。

- その他質問事項
・避難行動要支援者対策
・買ひ物困難者対策
・災害発生予想時の事前防災計画

職員のコンプライアンス確立を求めているから2年余りが過ぎた。「日々、ガバナンスを徹底しており規程は必要ない」と述べた町当局のツケが9月議会で露見した。どう釈明する？

議員のひとりごと

町長 予算枠1000万円内の範囲内で緊急性や優先度を考慮し、事業着手してきた。今後も各行政区長と協議し実施したい。

町長 予算枠1000万円内の範囲内で緊急性や優先度を考慮し、事業着手してきた。今後も各行政区長と協議し実施したい。

総務課長 環境等の変位の見直しを検討する。

町長 環境等の変位の見直しを検討する。



緊急性が高いと提言した未整備路線の一つ（町道ねずみ沢線）

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

Q 投資事業に伴う財源確保は

A 事業終了後に抑制計画で対応する

町長 町財政を借入金に頼らずに税金などの収入で支出を賄う収支バランス、プライマリーバランスの黒字化は可能か。

町長 町財政を借入金に頼らずに税金などの収入で支出を賄う収支バランス、プライマリーバランスの黒字化は可能か。

町長 町財政を借入金に頼らずに税金などの収入で支出を賄う収支バランス、プライマリーバランスの黒字化は可能か。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

- その他質問事項
・「チーム平泉」の目指すものは
・まちづくりの推進課長 公共施設については3年ごとに実施計画を作っており、長寿命化に係る予算として各課からの要求を実施計画に入れて次期総合計画に反映していくことになる。

町長 側溝土砂については、国による土壌の処理基準が示されていないことから、一斉清掃で泥上げをしないよう行政区にお願いしている。

議員のひとりごと

Q 防災を基軸にした町づくりは

A 情報共有を図る取り組みを行う

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。



升沢 博子 議員

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

町長 町内20組織からなる自主防災組織連絡会の一体的な取り組みはあるか。また、町はどのように支援しているか。

議員のひとりごと

災害が多発しています。個人情報保護法も大切ですが、隣近所のおせっかいで安心、安全が守られていた時代がつかしい。

Q 平泉町小規模企業振興基本条例の制定は

A 年度内制定を目指して進めている



高橋拓生 議員

問 小規模企業振興基本条例制定の進捗状況を伺う。

の認定を受けたが、その効果について伺う。

町長 平泉町創業支援ネットワーク会議について伺う。町内における創業の促進に向けた関係機関による情報共有及び意見交換の場である、各団体と連携し、創業に結びつくような支援と相談体制の構築を図っていく。

観光商工課長 3月会議に基本条例制定の提言で町、商工会と協議をしてきた。小規模事業者の支援を推進し地域経済の持続化を図る目的として年度内制定に向け準備を進めている。

町長 生産性向上特別措置法において措置された、中小企業・小規模事業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画。今回、町が認定を受けたので企業は税制支援などの支援措置を受けることができる。

問 町が国から「導入促進基本計画」

町長 町の人口は国勢調査によると

Q 空き家の移住、定住化対策への活用は

A 民間による空き家の活用、空き家バンクを設ける

問 定住化対策について伺う。

町長 町の人口は国勢調査によると

中小・小規模企業振興条例制定の効果		
● 近年の中小・小規模企業振興に係る国・県の基本計画等		
<p>【小規模企業振興基本計画】(H26～H28)</p> <p>＜4つの目標＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 需要を見据えた経営（計画経営）の推進 2. 新技術の促進（創業・事業継承等） 3. 地域経済に資する事業活動の推進 4. 地域ぐるみの支援体制の整備 	<p>【新しい経済政策パッケージ】(H26～H28)</p> <p>＜2018-2020年を産性革命集中投資期＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中小・小規模企業の投資促進等環境整備 2. 今後10年間の成長を事業継承集中期間 3. 雇用機会の創出と生産性向上 4. 地域ぐるみの支援体制の整備 	<p>【岩手県中小企業振興基本計画】(H26～H28)</p> <p>＜推進施策＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中小企業人材の確保・育成、広域活動支援 2. 小規模事業者の支援（創業支援・事業継承支援） 3. 雇用機会の創出に対する支援等 4. 中小企業の自動努力促進のための環境整備
● 条例制定の効果		
<p>★ 人口減少・少子高齢化が進む中、市町村における中小・小規模企業振興施策の位置付けが明確になります。</p> <p>★ 国・県・市町村の3層間の中小・小規模企業振興施策の一貫性・継続性が確保され、また相互補完がなされることで施策の実効性が高まります。</p> <p>★ 市町村独自の中小・小規模企業振興事業の創設により、持続的で特色ある地域づくりが促進されます。</p>		
● 自治体の条例制定の動向		
<p>★ 全国の制定状況（平成29年4月1日時点）</p> <p>全国1,718市町村中、条例を制定した市町村は18.1%の311箇所。（長崎県平戸市、大分県日田市、他）</p> <p>★ 本県の制定状況（平成29年4月1日時点）</p> <p>H21.100市行 一宮市産業振興基本条例 H22.4市行 大町市商工業者による地域活性化に関する条例 H27.4市行 北上市地域産業振興基本条例 H28.4市行 宮古市産業振興条例 ※H29</p>		
● これらにより		
<p>★ 地域企業の生産性向上による付加価値の増大により、雇用の創出や収益の拡大が図られ、地域経済の持続化及び市町村による地域経済の持続化が図られます。</p> <p>★ 地域企業の生産性向上による円滑な事業継承が促進され、企業の持続化が図られます。</p> <p>★ 産業競争力強化法により、市町村が策定し国の認定を受けた創業支援事業計画の円滑な実施が図られ、創業者の創出が促進されます。</p> <p>★ 中小・小規模企業支援機関である商工会の経営基盤の強化が図られ、安定した支援が可能になります。</p>		

中小・小規模企業振興基本条例の効果

平泉町小規模企業振興基本条例制定が創設されれば県内初制定となり、持続的で特色のある地域づくりが促進される。

議員のひとりごと

問 定住化対策、建築申請、発掘調査等多岐にわたって町民から難しいと意見があるが、一元化して総合的な担当窓口を設置の考えは。

総務課長 当町は再任用制度を実施しているため、今後検討していきたい。

その他質問事項
● 観光振興策について

Q 町道森下線の舗装改良は

A 道路行政の中で検討したい

問 町道森下線の舗装については以前から地元からの要望が出されているが見直しは。

町長 平成29年9月に要望書が提出され、第1行政区の地域課題要望の1番目として提出されている。延長は180mで道路改良後に舗装を考えている。

この路線以外に請願陳情を受けている未整備事業も多数あり、優先順位

は生活道路としての利用度、危険度、費用対策効果等によりランク付けして、ランク上位の生活路線から順次整備を進める。町道森下線は今後5年間の実施計画には記載されていないが実施時期は町全体の道路行政の中で検討していく。



簡易舗装でもいいからお願いしたい

問 利用頻度の低い道で地元では簡易舗装といっているがどのようになっているのか。

建設水道課長 簡易舗装でもいいというものは聞いていますが最低でもすれ違いができる程度の幅員は必要だから基本は基礎改良した改良舗装になる。

10年間で約1000人減少、町を持続可能な町にしていくためには、住む人が増え、お互いに支え合っていくことが不可欠。若者の人口流出が町内人口の減少の主な要因、若者の定住化に重点を置き、定住促進宅地の分譲、移住セミナー等を推進していく。

問 花立地域町有地を定住化対策の活用をすべきと考えるが。

町長 花立地域町有地を定住化対策の活用をすべきと考えるが。

まちづくり推進課長 世界遺産の金鶏山の遺跡が隣接しているので史跡公園、宅地分譲等も検討、皆様の意見を伺いながら慎重に判断し平成33年度の総合計画に掲載していきたい。

問 当町は厳しい景観条例を制定しているが、建築費用も高くなるとなると緩和策として住宅関連補助策が必要と考えるが。

Q 教育施設への冷房機器の設置は

A 財政負担が必要と考える

問 今年の猛暑は深刻で命にかかわる危険な状況でした。地球温暖化といわれ、今後も暑い状況が続くと思われる。子供たちの命にかかわる重大な問題であり、学校教室等への冷房機器の設置が必要と考えるが認識を伺う。

教育長 今年の夏は例年になく猛暑が続く、来年以降も猛暑が続くと予想される。また、学校教室等への冷房機器の設置の必要性も十分認識している。

全国でも冷房の設置は半分以上で猛暑対策



文科省は頑張っている全国の学校に補助金を

日本列島、災害だらけで平泉町でもいつ起きてもおかしくない、夏に起きた場合は体育館の避難所で熱中症にならないような対策が必要ですね。

議員のひとりごと

ですが町としてもかなりの台数が必要で、エアコンの設置率は全国では49.6%東北は1.1%だけが涼しいのか。

教育長 夏場でも気温地域であったが東北でもかなりの高温になる。7月、8月に何日も30℃を超える日があった。平泉の3校だけで設置には億を超える。熱中症で子供が亡くなってエアコンの補助を財務省に文科省が要求しているが全国に渡っての補助である。文科省に頑張っている。